



かわい十

小中一貫型
小野市立
河合小学校
令和7年2月



—他者と共創し、主体的に学ぶ児童生徒の育成— 「強く 正しく 温かく」

地震避難訓練・追悼集会 阪神・淡路大震災から30年

1995年1月17日5時46分、阪神・淡路大震災が起きました。今年で30年。1年前から神戸新聞には「震災ダイアリー」が掲載されていました。児童会が毎日の記事を切り抜き、1冊の冊子にしてくれ、児童朝会で何度も紹介してくれました。昨年3月7日には、神戸新聞社の三好正文さんに来ていただき、震災当日の様子から復興の様子をお話していただき、段ボールベッドや新聞スリッパを作る体験もしました。その後当時の様子を写した写真を長期にわたって展示ホールに掲示して、現在、展示ホールに「震災コーナー」を作っています。みんなで震災について考える1年でした。

2025年1月17日、地震を想定した避難訓練を行

い、追悼集会を持ちました。「自分で自分の命を守る」ために必要なことをみんなで考えています。生きたくても生きられなかった人や大切な人を目の前で亡くしてしまった人がたくさんいたという事実をどう受け止め、どう思いを受け継いでいくのか。難しいですが一緒に考えていきたいです。子どもたちには、「自分で自分の命を守り」、助かった命で次

は人を助ける存在になってほしいと話しました。そして、おうちのひとと家の「防災」「減災」について話してほしいと伝えています。

「震災コーナー」には絵本や防災グッズ、震災関連の資料を展示しています。ぜひ、学校に来られた際にご覧ください。

(1月31日の学習参観の時にも展示しています。) 学校と家庭と地域とが一体となって「防災」「減災」について考えていけたらと思います。

※震災コーナーの横に「先生方のおすすめ本紹介コーナー」も設けています。あわせてご覧ください。



児童会役員選挙 ～児童全員で作る児童会を～

1月23日(木)5時間目に、児童会役員選挙がありました。4年生13名が立候補し、それぞれの思いを3～5年生に伝えました。全員が顔を上げ、堂々と演説する姿に感動しました。立候補者の演説の中には「あいさつ」「協力」「河偉人さん」「いいところ」「学年を超える」「仲良く」「笑って」「誰もが主役」「ルール」「マナー」「学校大好き」「安心」「礼儀正しい」「平和」「穏やか」「学ぶ」「遊ぶ」「友だち」「みんなのため」「楽しく」「縦割り」「けんか



がない」などなど大事な言葉がたくさん詰まっていた。河合小学校のことをこんなに一生懸命考えてくれているのだと嬉しくなりました。聴く側も、13人の演説を顔を上げて集中してよく聴いていました。どちらにも真剣な表情があり、ピリッとした空気が流れるとても良い空間でした。互いを尊重し合う良い関係が出来上がっていたように思います。児童会選挙という場で3～5年

生と先生方でこの空間を共有し、これからの河合小学校について一緒に考えられたことが幸せでした。

児童会は役員だけのものではありません。1～5年生の児童全員が児童会のメンバーです。選挙で役員は決まりますが、全員で作りに上げていくこれからの児童会に期待しています。5年生が中心に作り上げてきた児童会はあと少しで役員を引き継ぐこととなりますが、出発していく最後の日まで、児童会のメンバーとして河合小学校のことを一生懸命考えて後輩にたくさんのことを残してほしいと思います。



様々な体験を通して成長しています！



ダイハツものづくり



凧づくり・凧あげ



お茶クラブ



サッカークラブ

2月の主な行事予定

3日(月) 4年箏体験	20日(木) ハートフル弁当 5年ふれあいの日
4日(火) 3年校外学習(好古館)	21日(金) 全校朝会 委員会
6日(木) 新1年生1日入学	25日(火) おの検定(計算)
7日(金) 児童朝会(児童会引継ぎ) 4年箏体験	26日(水) おの検定(漢字)
14日(金) 元気アップ(大縄大会)	28日(金) 児童朝会(ありがとう集会) クラブ活動
18日(火) 2年モンゴルのお話(スーホさん)	

※別紙「学校評価自由記述の回答」もあわせてご覧ください。